

令和 5 年 1 2 月 1 5 日
北海道開発局
東日本高速道路(株)北海道支社

北海道内では17日（日）から18日（月）にかけて

暴風雪による交通障害にご注意ください

～交通障害のおそれがあるため、必ず最新の道路交通情報をご確認ください～

- 北海道付近では低気圧が通過し、その後冬型の気圧配置が強まるため、17日（日）から18日（月）にかけて日本海側を中心に暴風雪や大雪になるおそれがあり、高速道路や国道などで通行止めの可能性があります。
- 自力走行不能車両が一台でも発生すると、長時間の渋滞や通行止めにつながるおそれがあります。暴風雪・大雪時には出控えにご協力をお願いいたします。
- 道路をご利用される際は、視界不良や路面状況の悪化に十分注意し、スピードダウン・車間距離の確保、ヘッドライトの点灯など安全運転をお願いいたします。
- また、大型車を運転するドライバーの皆様におかれましては、スタックによる車両の滞留や通行止めを防止するため、タイヤチェーンの装着の徹底をお願いいたします。
- 最新の気象情報及び道路情報等を確認いただきますようお願いいたします。

【最新の道路交通状況】

- 道路情報提供システム <http://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/roadinfo/pc/>
- 北海道開発局道路情報 X (旧 Twitter) https://twitter.com/hkd_mlit_road
- 北の道ナビ <http://northern-road.jp/navi/>
- 道路交通情報NOW!! — 日本道路交通情報センター — <https://www.jartic.or.jp/>
- NEXCO東日本 (NEXCO東日本HP参照) <https://www.e-nexco.co.jp/>
- ドライブトラフィック (PC・スマホ・携帯) <https://www.drivetraffic.jp/>
- NEXCO東日本 (北海道) 公式 X (旧 Twitter) https://twitter.com/e_nexco_kita
- 走行中に入手できる道路交通情報
 - ・ 道路情報板、ハイウェイラジオ (AM1620kHz) 【放送している区間は、高速道路上の標識でご案内しています。】

【最新の道路情報についての問合せ先】

○日本道路交通情報センター 電話 050-3369-6601

【NEXCO東日本の問合せ先】

○お客さま窓口

NEXCO東日本 お客さまセンター 電話 0570-024-024 または 03-5308-2424

【北海道開発局の問合せ先】

○国土交通省

北海道開発局 建設部 道路維持課 課長補佐 岡山 重雄 電話 011-709-2311(内線5821)

冬期の悪天候時には、最新の各種道路情報や気象情報を確認願います

■ 道路情報提供システム(Webページ)

国道・道道の規制情報、道路気象情報、道路画像情報をWebページで提供

▼通行止め情報の提供



▼国道のカメラ画像提供



・約120台の国道カメラ画像を提供
・気象状況や路面状況を**15分間隔で更新**のためリアルタイムに近い状態が確認可能

規制箇所ごとに
・区間・延長
・解除予定日時
・規制原因などの情報表示

こちらからご覧になれます
<https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/roadinfo/pc/>



■ メール配信サービス

(スマホ) <https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/announce/as/>
(ケータイ) <http://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/announce/af/>

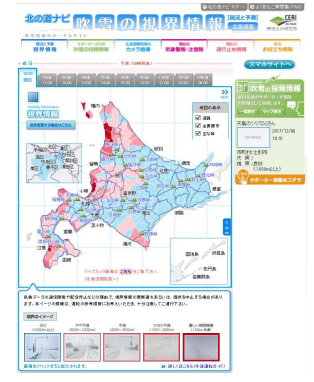
メール登録者に
・通行止め開始
・解除予告
・解除 の情報を速やかに配信

スマホから▼

ケータイから▼

■ 北の道ナビ(ふぶきの視界情報) <寒地土木研究所提供>

吹雪の視界情報等の情報を集約した情報提供サイト。



- ▶視界情報
- ▶吹雪の投稿情報
- ▶気象警報・注意報
- ▶通行止め情報
- ▶メール配信サービス

パソコンでご利用の方はこちら
<http://northern-road.jp/navi/touge/fubuki.htm>
「吹雪視界」で検索
スマートフォンでご利用の方はこちら
<http://northern-road.jp/navi/touge/sp/fubuki.htm>

■ 気象庁発表の気象情報を踏まえた道路利用者への情報提供

道路情報板に道路利用者へ予告情報「通行止めを行うことがあります」等を周知



■ 警報・注意報や気象情報

気象庁や各地の気象台における警報・注意報の発表状況や最新の気象情報を提供。URL: <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>



- 暴風雪による大雪や猛吹雪、吹きだまりにより「立ち往生」などの可能性がありますので、**不要不急の外出は控え下さい。**
- やむを得ず自動車を利用し外出する場合には、ヘッドライト点灯、防寒対策などの事前の備えを十分に行うようお願いいたします。
また、**大型車はスタッドレスタイヤでも走行できない恐れがありますので、タイヤチェーンを必ず携行・装着して下さい。**
- 安全な走行が困難な場合は無理をせず、最寄りの「SA・PA」や「道の駅」等で、天候回復を待つなど、早め早めの対応をお願いいたします。

■ 暴風雪等への備えと対応

外出の際は以下の備えを



※上記は備えの一例であり、天候等に合わせた万全な備えをお願いします。

立ち往生し救助を求めるときは

- 立ち往生してしまった場合は、ハザードランプ点灯や停止表示板等により、停車していることが他の車や周囲にわかるように表示。
- 警察・消防等に救助を求める場合は、出来るだけ位置を正確に伝える。

※国道での位置は、道路脇の1km置きに設置された標識を確認。

※警察署、消防署へ救助を求める場合：110/119
JAFロードサービスへ救助を求める場合：0570-00-8139 (#8139)



立ち往生して車内で救助を待っているときは

- 車で走行中に立ち往生してしまい車内で救助を待つときは、低体温症や凍傷、排気ガスによる一酸化炭素中毒にならないように十分注意が必要です。

！ 一酸化炭素中毒の危険性

車が雪に埋もれたときにエンジンをかけ続けると排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険性が生じます。埋もれる深さが深いほど危険です。



！ 原則エンジン停止

一酸化炭素中毒の危険をなくすにはエンジンを切ることが大切です。防寒着や毛布、新聞紙などで体温の低下を防ぎましょう。



！ エンジンをかけるときは

防寒等でやむを得ずエンジンをかけるときには、排気管出口を確実に大気へ開放し、追加の降雪や吹きだまりによる再埋没に注意しましょう。



※窓を開けていても風向や窓の開度等の条件によっては、一酸化炭素中毒の危険性があります。